News Release

2026年11月4日

株式会社YUASA

# ウォーカブルなまちづくりに向け静岡県藤枝市・大阪市御堂筋の社会実験に参画
## ～多彩な屋外ファニチャーと空間設計で、人中心の滞在・交流空間の創出を検証～

**【概要】**

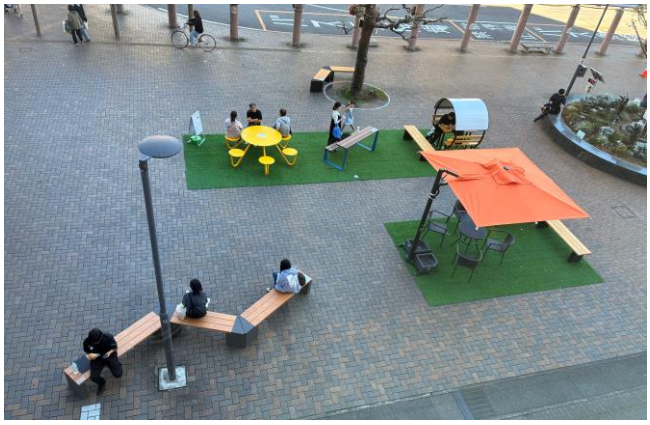
株式会社ＹＵＡＳＡ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 CEO：村山 英明、以下「ＹＵＡＳＡ」）は、歩行者中心の豊かな都市空間づくりを目指す「ウォーカブルなまちづくり」の推進を目的に、静岡県藤枝市および大阪市御堂筋で開催される社会実験に参画します。

**【ＹＵＡＳＡのウォーカブル事業】**

ＹＵＡＳＡでは、2023年より居心地が良く歩きたくなる空間形成を支援する「ウォーカブルなまちづくり事業」を展開しています。https://www.yuasa.co.jp/solutions/walkable/
これまで全国14件（11都市）の事業において、公共空間や遊休地の活用、滞在空間の創出に関する提案を行ってきました。これらの実績と知見を活かし、今年度も地域の賑わいや交流の創出を目指す実証実験へ参画します。

**【静岡県藤枝市：藤枝駅前広場での滞在空間創出（10月25日～11月3日）】**

藤枝駅北口・南口の駅前広場において、ＹＵＡＳＡが取り扱う多様な屋外用ファニチャーを設置し、歩行者が自然に立ち寄り、心地よく滞在できる空間を形成しました。常設ベンチとの利用状況や滞在時間の違いなど利用動態の比較調査を実施し、駅前空間における賑わい・交流促進の効果を検証しました。調査結果は、今後の自治体による「ウォーカブルなまちづくりに向けた計画策定および具体的な施策検討」に役立てます。





**【大阪市御堂筋：「御堂筋チャレンジ」への参画（11月6日～8日）】**

人中心のストリート空間への再編を目指し、今年で3回目を迎える「御堂筋チャレンジ」に参画します。
本実験では、京都大学景観設計学研究室と連携し、「思わず立ち寄りたくなる」「長く滞在したくなる」空間づくりを検証します。ファニチャーの最適なレイアウトや利用者の行動変化を分析し、ウォーカブルな都市回廊のあり方を探ります。 ※ＹＵＡＳＡ製品の出展日：7日～8日





出典：大阪市建設局企画部企画課（道路空間再編担当）

期間中、側道に『小さな公園』を創出します。『雲』をコンセプトに、白を基調とした様々なファニチャーを配置し、大人も子どもも安心して利用できる、柔らかく親しみやすい空間を目指します。

場所：難波神社前の側道　https://midosuji-challenge.jp/challenge2026/taizai-kukan/
　　ぜひ、お越しください。

**【今後の展開】**

ＹＵＡＳＡは、今回の社会実験で得られた知見や利用データを基に、ファニチャーの選定・提供にとどまらず、空間設計から効果測定までを一貫して支援するソリューション提供を強化し、行政や大学研究機関、地域住民、民間事業者と連携し、地域の課題解決や持続的な賑わいづくりに寄与するウォーカブル空間の創出を推進します。

**■会社概要**

株式会社ＹＵＡＳＡ｜YUASA CO.,LTD.（www.yuasa.co.jp）
所在地　：東京都千代田区神田美土代町７番地
代表者　：代表取締役社長 CEO　村山 英明
設立　　：1919 年 6 月 25 日
事業内容：産業機器、工業機械、住設・管材・空調、建築・エクステリア、 建設機械、エネルギー、その他分野に関する製品販売やサービス提供

《本件に関するお問い合わせ先》

株式会社ＹＵＡＳＡ 総合企画部広報グループ TEL：03-6369-1133　E-mail：souki@yuasa.co.jp